

# 県高支部ニュース

2008. 7. 8.

No.13

兵高教組神戸県立支部 神戸市中央区北長狭通5-2-10 TEL/FAX 078-351-3252  
支部ニュース投稿先:県高支部E-mail: ken\_koube@yahoo.co.jp 兵高教組HP: <http://www.hyogo-kokyoso.com/>

## 2008支部大会を開催!!



### 野口支部長あいさつ

学校が窮屈になってきている。色々な仕事が詰まっていて、時間内に消化できない。それを私たちは、自分の能力の問題にしてはいないだろうか？ 非正規労働者が、若者や女性の2分の1に達しているという。それは、決して能力の問題ではなく、制度の問題であり、制度を変えなければ解決しない。来年は、県知事選挙だ。制度が変わる可能性がある。

続いて来賓挨拶の後、谷書記長から議案の提案があり、質疑・討論が活発に展開された。なかでも、研修問題と超勤問題が焦点になった。順不同で発言を取り上げる。

### 研修問題について：

旧教頭が、春休みの研修について、「自宅研修」は「自宅でなければならない内容」でなければならない受け付けない、と言っていた。どうしたことなのか？

職員会議で、自宅研修は「理由書」を書け、と言っている。そうでないと認められない、ということを教頭が言っている。

今問題になっているのは、承認研修がほとんど取れていないことだ。夏休みの研修について、「ウチには研修はありません」と教頭が言ったので、あす、他の組合と合同検討会を持って、あさって校長交渉を行う予定。

新教頭による研修願の書き換えや年休変更強要などの話が複数あったので調査し、校長交渉した。当初、強硬な姿勢だったが、組合本部にも入ってもらい、県教委への確認もあり、校長が強硬な姿勢を撤回し、職員会議で説明した。

### 超勤問題について：

転勤して、忙しさに驚いている。先日の一泊野外活動で、割り振られた時間は4時間だった。交渉によって押し戻したが、それでも8時間止まりだ。

毎月の従事時間調査については、どう使われているのか。

毎月の従事時間調査を書く人が少なくなっていたが、新教頭になってからは「全員出せ」と、職員会議ごとに言っている。何か今年から変わったのか？

従事時間調査で、私が100時間を超えたとき、教頭に聞くと、100時間以下は県に出していない、管理職が持っているだけで、義務づけられているからやっているだけだ、と答えた。しかし、自分の仕事の実態を知る意味でも、この調査は意味を持っているのではないか。超勤縮減に向けて、この調査は何か利用できないか。

### 支部より答弁

県教委は、あくまで「おおいに研修をやって欲しい」という立場だ。一部の校長はそれを妨害しようとしている。「学校でできることを自宅でするな」というのは、「学校の業務（採点や試験作成等）を自宅でするな」というレトリックをわざと使っているのではないか。前回支部ニュース No.12 では、この問題について、署名入りの談話を出した。これは大切な問題なので、妨害を跳ね返すためにも支部を挙げて協力する。

毎月の従事時間調査は、県では何の運用もされていない。どのように管理してどのように超勤解消に使われているのか、一度教頭に聞いてみて下さい。

### 本部より補足答弁

研修や専免のことで問題になったことがあったが、例えば「北海道での調査」で、行つてもらっていい。でも、せっかく来たのだから観光旅行しながら帰れば、その部分を年休に、と言うことだ。もちろん、研修妨害に対してはたたかう。

3月28日付けの県教委通知について、まだ現場に説明していない校長もいるようだ。その一方で、この通知のもとで割り振り対象の業務が一気に広がった学校もある。

### 免許更新制について：

今年の試行では3000名もの希望者がいて、なかなかあたらなかったらしい。

廃止が一番。もし専免だとして、たとえば大学では認定講習で平日は手一杯だろうから、土日しかない。とすれば専免も何も無関係だ。土日が嫌なら、夏季休業中の平日となる。少なくとも、勤務として認めるよう交渉すべきだ。

### 本部より答弁

今年度は、県内のいくつかの教育機関が、文科省の試行要請に対して手を挙げ、それを県は紹介した、という段階だ。受講は専免でという声があるが、出張にせよ、と要求している。ただ、文科省も県教委も、制度設計も何もできていない。10年研修との関係もまだ未確定なままだ。

(記録: SN)

### 7~8月の予定

|         |                             |               |
|---------|-----------------------------|---------------|
| 7月10~11 | 平和行進(神戸市内)                  |               |
| 19日(土)  | 未来の教育運動をひらく組合講座             | 10:30~ 高教組会館  |
| 20日(日)  | 「ゆきとどいた教育を求める全国署名」兵庫県スタート集会 | 13:30~ 高教組会館  |
| 26日(土)  | 支部大交流集会                     | 14:30~ 高教組会館  |
| 8月 4~ 6 | 原水爆禁止世界大会                   | 広島市内          |
| 21~24   | みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい       | 京都市内          |
| 22~23   | 青年部「夏のつどいin淡路」              | 東浦サンパーク       |
| 25~26   | 高年部総会                       | 13:30~ シーパル須磨 |

支部ニュースは高教組 HP ではカラー版がごらんになります (<http://www.hyogo-kokyoso.com/>)

## 第52回兵庫県母親大会

# 世界中の目が日本の憲法に向いている

堤美果氏 記念講演「アメリカ格差社会にみる日本の近未来」より

第52回兵庫県母親大会全体会が6日(日)神戸文化ホールで開かれました。開演10分前には満席で立ち見や入場をあきらめて口笛で聞いていた人で、ホールはごった返していました。前支部長吉田さん、前々支部長大島さん、前々々支部長若林さんも参加されていました。大島さんはスイスでのトレッキングから、吉田さんはロシアから帰国したところだそうです。

記念講演で堤美果さんは「アメリカ格差社会にみる日本の近未来」と題し、アメリカの経済格差拡大がアメリカの戦争継続を維持していること、それを防ぐための運動がアメリカでも行われていること、そのために日本の憲法9条が世界から注目されていることを話されました。以下、その要旨です。

現在の経済格差について、労働者と大企業の社長の年収差は2000年で51倍、テロ以後02年401倍、07年600倍に広がっている。貧乏な人を作り出すことで、海外での民営化された戦争の継続を可能にしている。

テロ以後、アメリカ社会は変容した。テロがなぜ起きたかの検証はなく、テロの実行犯はこいつだ、必ずもう一度テロを起こす、やられる前に攻撃しようと、メディアが不安を煽って、人々がパニックを起こした。連日、TVはテロ実行犯の顔写真を流し、テロをたたきつぶすために団結しようと訴えていた。それに疑問を呈するものはアメリカ人の敵になる。目の前のアメリカ人が怖かった。そのとき、日本の憲法を思った。

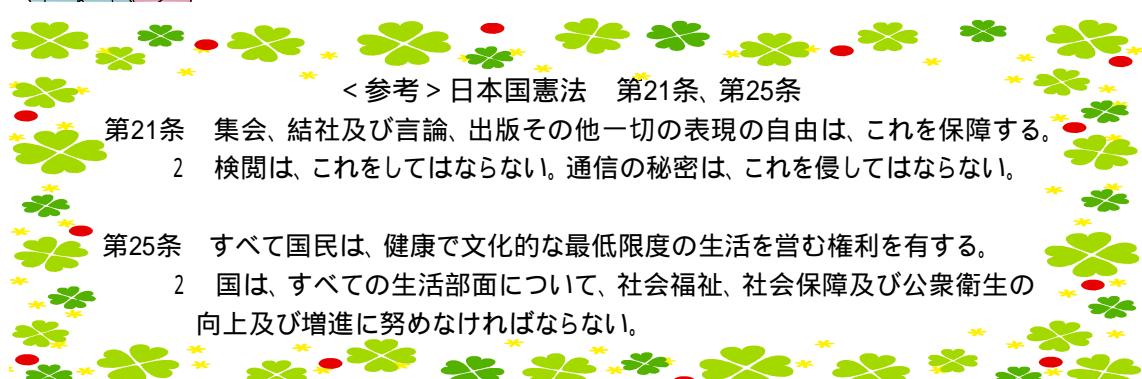
ところが、日本に帰ってきたら、自衛隊をイラクに送る、核武装する等の議論がなされていて驚いた。

一方、イラクからは医者が日本に来て、「イラクでは劣化ウラン弾による被爆者が増えている。日本は憲法9条を持ち、世界に発信している。信頼できる国だ。被爆国でもあり、被爆者治療技術を持っている。だから、イラクへ医者を派遣してほしい。」といっていた。また、アメリカの9.11遺族の会は、日本の被爆者が報復するのではなく、核兵器使用



という人類の過ちを2度と繰り返さないように訴え運動しているのにならって、米軍に家族を殺されたイラクの家庭を訪ねて話を聞き、インターネットを通じて協力して反戦運動を始めている。

TVにはあまり放送されないが、世界の目は日本の憲法に向いている。  
9条、21条、25条をセットにして、世界に拡げていこう。



## お郷ことばで憲法9条

わったい、ほんちゅうや、  
くるやすまい、まつとーばやっさ。  
いくさぬねーらん、ゆねなるましやっさ。  
あんしるくとう、あまぬくにとう、  
くまぬくにとうがなじきて、あまーいじやい、  
おーえーしちゃい、あまーいじやい、  
くまーちゃいしてい、あまーいじやい、  
いくさするくとうや、あまーいじやい、  
じえつたいならんどー。

沖縄県那覇市

『憲法9条カレンダー』より、7月

|   |   |   |   |   |   |   |   |     |   |   |    |       |
|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|---|---|----|-------|
| ニ | ホ | レ | リ | ノ | カ | セ | ム | 5 ) | シ | リ | \$ | レワ    |
| 9 | C | メ | メ | レ | S | レ | リ | C   | ヤ | ト | △  | メル(テ) |
| ^ | ＆ | リ | サ | メ | メ | メ | ス | 5 ) | リ | N | ○  | ホホ    |
| ヘ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・   | ・ | U | □  | ○     |
| 5 | ミ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・   | ・ | Y | ○  | ○     |

普天間飛行場（宜野湾市）



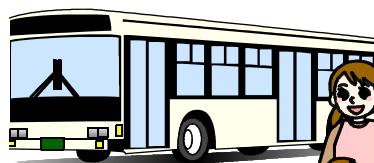
今年もあります！

県高支部 大交流集会 7月26日(土) 第1部 高教組 14:30 ~  
第2部 米米 17:00 ~

第1部 講演「(仮題) 介助員組合の組織化と今日の課題」

～障教組介助員部から～

パネルディスカッション 寄宿舎教員、校務員、…現場からの声  
みんなでわいわい フリートーク



第2部 台湾料理を食べながら…懇親会

(参加費2500円)

\*組合員でなくても参加できます！

